

私は、一学期の間、砂原児童基金様の奨学金をいただいた。学習塾に通わせていただきました。物理、化学を受講しました。どの科目についても、春休みから一学期の中盤の間には、大学入試において出題された問題を使った演習にも取り組みはじめました。現在は、特に物理と化学に力を入れていて、自習の時間を有効に使い、得られた知識を自分のものにでき、きょうに意識して取り組んでいきたいと思

います。私は、部活を引退するまでに、二次試験において使用する科目の基礎の定着と演習をして、部活を引退してから、学校が始まる前の朝早くから、学校が終わるとすぐに自習室へと向かい、夜十一時近くまで塾で勉強してから帰り、すぐに寝てしまう。という生活を毎日くり返してきました。これからの約半年間の自分の行動と努力によって、自分の人生は大きく変わるようになるだろうと思

生の時かろの目標である、大阪大学への合格
を成し遂げられるよう、一分一秒を無駄にし
てしまわないように一生懸命頑張ります。最
後にはなりますが、砂原児童基金様をはじめ
現在の自分を支えてくれている人達への感謝
の気持ちを常に持っておきたいです。

まず、長才に渡りご支援して下さり本当に
ありがとうござります。貴財団のご支援があ
ることは塾に通うことができています。今後も
二期生に添える活躍ができればよう努力してい
きます。

さて、一学期を終えてみて私はあゝという
間違ったと感じています。体育祭やクラスマ
チなど行事が多く、十分に勉強時間が取れな
い日もありました。主要三教科の応用問題
に挑戦したり、理科や社会の基礎事項を復習
したりすることができませんでした。特に数学や英
語は塾のテキストを使いレベルの高い問題に
取り組み、社会は映像授業で内容を確認しま
した。

二学期は基礎固めを終わらせて応用させ
る学期にしたいと考えています。安定して高い
点数を取るために、過去問や予想問題に取り
組み、問題の傾向を把握しそこで出た課題の
克服に努めたいです。合格するために精一杯
の努力をしたいと思います。

一歩に通いた。という、本来なら諦めるはずだ。私の願いを砂原児童基金様に出会い、叶えることができました。そのおかげでとても有意義な毎日を送れていることを本当に感謝しています。

塾では、今自分がすべきことが明確になり、目標に向かっていることが一歩進みました。

また、他校の生徒の様子を見ることができ、たくさん刺激を受けることもできました。

さらに、中学生の頃と比べ、家庭学習の時間も増やし、定期テストだけでなく学習経験に向けた勉強にも力を入れました。

二学期は、一学期の自分に負けないように一層勉強に励んでいます。

また、定期テストでは安定して良い点数が取れるよう、計画的に勉強します。

貧困家庭が増え、支援を必要とする人がたくさんいる中、砂原児童基金様の奨学生に選んでいただいたのだから、このチャンスは必ず

すものにし、
リ開いてい
ます。自分
自身が納得
できる人
生を切